

災害時の安否確認について(重要)

本学では、大地震等の大きな災害が発生した際に、学生の安否を以下のように確認します。

大規模災害発生時、本システムに登録されているアドレス宛てに、本学から安否確認のメールを送ります。必ず返信して、安否を知らせてください。

迷惑メール設定をしている場合は、ドメイン「e-ansin.com」からのメールを受信できるように設定変更し、確実に受信できるようにしてください。

災害発生時において、本学は学生の安全を最重要事項と考えています。安否確認システムは、本学が皆さんの状況を確認するための大切なシステムです。

詳細については、本学公式サイト内「緊急・防災情報メニュー」から確認してください。*本学では卒業後も本学の活動を知っていただくためにメールにて

『お知らせ』をお届けしています。ご案内については、改めて4年次後期に、本システムに登録されているメールアドレスにお送りいたします。

配信メール例① 地震発生時

From : twcu@emsd.e-ansin.com
To : k21*****@cis.twcu.ac.jp
Sub : [a1234567]安否確認<東京女子大学>

東京女子大学です。
震度5弱以上の大地震が発生しました。
今の[状況]と[場所]を下から1文字ずつ選んで2文字続けて1行目に入力し、返信してください。(例: あた)
2行目にはメッセージを追加することもできます。

[状況]
あ: 無事
か: 軽傷
さ: 重傷
[場所]
た: 自宅
な: 学内
は: 学寮
ま: 帰省先(実家)
や: その他(2行目に詳細を記入)

配信メール例② 大雨被害発生時

From : twcu@emsd.e-ansin.com
To : k21*****@cis.twcu.ac.jp
Sub : [c1234567]安否確認<東京女子大学>

東京女子大学です。
大雨の被害が出ている地域の方に送っています。
今の[本人・家族の安否]と[実家(家屋等)の状況]を下から1文字ずつ選んで、1行目に2文字続けて入力してください。
2行目にはメッセージを追加することもできます。

[本人・家族の安否]
あ: 無事
か: 被害あり(2行目に詳細を記入)
[実家(家屋等)の状況]
さ: 無事
た: 被害あり(2行目に詳細を記入)

返信後に被害状況が変わった方は、すぐに学生生活課までお知らせください。

返信時の注意点

- 返信メールは新規作成せず、必ず返信機能を使ってください。
- 1行目は回答集計行です。
1行目はひらがな2文字以外記入しないでください。
「状況→あ、場所→た」などと丁寧に記入したり、名前や学生番号を記入する必要はありません。
2行目以降は、詳細を記入する場合以外、何も記入せず、改行も使わないでください。

あや
吉祥寺駅にいます。

あた

K21*****の東京花子です。
状況→あ、場所→や
吉祥寺駅にいます。

! 不必要な情報が入力されています。
丁寧に書く必要はありません。

あ
や
吉祥寺駅にいます。

! 回答のひらがな2文字は必ず1行目に入力。
2行目以降に書けるのは詳細だけです。

返信メール例① 地震発生時

← 返信
From : k21*****@cis.twcu.ac.jp
To : twcu@emsd.e-ansin.com
Sub : Re:[a1234567]安否確認<東京女子大学>

あや
吉祥寺駅にいます。

返信メール例② 大雨被害発生時

← 返信
From : k21*****@cis.twcu.ac.jp
To : twcu@emsd.e-ansin.com
Sub : Re:[c1234567]安否確認<東京女子大学>

あた
実家が床上浸水しています。

◎回答のひらがな2文字を必ず1行目に記入して返信してください。